

機械器具 55 医療用洗浄器
一般医療機器 鼻用洗浄器 JMDN : 41599000

ザヘルス エネマシリンジ

再使用禁止

【警告】

〈使用方法〉

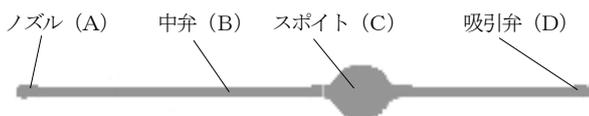
- ・本品に70℃以上のお湯を通したり、高温を加えないこと。
【部品が変形し、機能しない恐れがあるため。】

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
〈適用対象（患者）〉
 - ・本品は天然ゴムを使用しているため、過去に「天然ゴム」によるアレルギー症状を経験している患者への使用は禁止。

【形状、構造及び原理等】

- ・本品は天然ゴムを使用している。



【使用目的又は効果】

- ・本品は、先端に鼻腔用のノズル、末端に洗浄液吸引用の弁を装着し、その間に球状のスポイトを有する手動式の鼻腔洗浄器である。

【使用方法等】

- ・あらかじめ本品に洗浄液を数回通して、内部を洗い出してから使用すること。

1. 鼻腔洗浄の為の洗浄液（25～30℃）を500ml（洗浄1回分量）用意する。洗浄液は、通常、市販の生理食塩水（生食）を用いるが、0.002%程のリバノール生食液又は0.002%程度の過マンガン酸カリ生食液を使用する場合もあるので、医師の指導の下で選択する。生理食塩水（生食）を、水道水を用いて自ら調整する場合は、10分以上沸騰させた「湯冷まし」を用意し、食塩（ヨード化していない物が望ましい）を加えて、0.9%濃度に正確に調整する。
2. エネマシリンジ本体内部をあらかじめ洗い出す為に、吸引弁（D）を洗浄液に入れ、球状のスポイト（C）を手で握って離す動作を繰り返す事で、加圧操作を反復させ、内部に洗浄液を充填させてはノズル（A）から吐出させる動作を数回行う。
3. 患者は、頭をやや前屈させた姿勢でノズル（A）を片方の鼻孔に入れて「あー」と軽く発声しながら軽くスポイト（C）を握り、洗浄液を押し出す。洗浄液が鼻咽腔から口に達したら、押し出しを止めて洗浄液を口や鼻から流し出す。
これを数回繰り返した後、他方の鼻孔にノズル（A）を差しかえて、同様の動作を行う。
4. 洗浄後は、頭を前屈させたまま軽く左右に振り、十分に洗浄液を鼻から出すこと。鼻かみは、優しく行なうこと。

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - ・天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがある。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
2. 重要な基本的注意
 - ・12歳未満の小児など、鼻かみを確実にできない人が使用する場合や、耳鼻咽喉科の治療を受けている時は、本品の使用前に医師に相談すること。
 - ・鼻腔や咽頭に急性炎症がある場合には、鼻洗浄は避けること。
 - ・上を向いて行う洗浄や、洗浄後の鼻かみが強い場合は、中耳炎を起こす危険性があるので、軽く下を向いて優しく鼻をかむこと。
 - ・患者に合わないような圧力をかけて洗浄しないこと。
 - ・持続的な洗浄は避けて、時々中断すること。
 - ・洗浄中の嚥下運動は避けること。
 - ・洗浄液は生理食塩水と同等の浸透圧の薬液を使用すること。蒸留水や水道水はそのまま用いないこと。
 - ・取扱いについては教育された医療従事者の指示を受けること。
 - ・孔を開けるなどの追加加工を施したり、鼻腔洗浄以外の目的に使用しないこと。
3. その他の注意
 - ・洗浄液の温度は微温湯（25～30℃）が良い、という報告がある。
 - ・蒸留水や水道水をそのまま洗浄液として用いると、鼻粘膜上皮細胞の変性脱落等を生じる、という報告がある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - ・直射日光、高温多湿、水ぬれを避けて冷暗所に保管すること。
2. 有効期間
 - ・包装の使用期限欄を参照のこと。【自己認証（自社データ）による】

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 イズモヘルス

TEL：0263-62-2392

製造業者：株式会社 イズモヘルス